



令和6年8月26日
市民ぐるみ「多様な性の在り方が
尊重される京都」推進ネットワーク
京都市文化市民局

〔担当 共生社会推進室〕
電話 075-222-3096

～LGBT等の方を含む全ての方が「自分らしく」生きられる京都を目指して～ 多様性がテーマの絵本を届けるクラウドファンディングに挑戦！

市民ぐるみ「多様な性の在り方が尊重される京都」推進ネットワーク※（以下「本ネットワーク」という。）では、多様性への理解を広め、誰もが自分らしく生きることができる包摂性のある社会を目指して取り組んでいます。

この度、その第一歩の取組として、絵本を児童関連施設に寄贈するクラウドファンディングに挑戦しますので、応援いただける皆様からの御寄付をお待ちしています！

※ 「市民ぐるみ「多様な性の在り方が尊重される京都」推進ネットワーク」とは、性の多様性の理解促進等に取り組んでいる団体、企業、大学等教育研究機関、行政等が連携し、「性の多様性の理解促進」、「性に関して困難や課題を抱える方への支援」等の取組を進める組織。

1 クラウドファンディング概要

(1) 実施期間

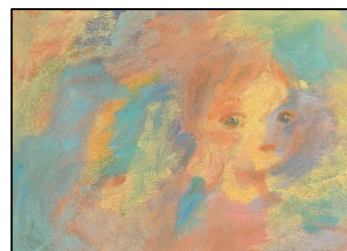
令和6年9月2日（月）から10月31日（木）まで

(2) 目標金額

250万円

(3) 資金使途

本ネットワークが企画し、Social Work / Art Conference（一般社団法人 HAPS）の協力のもと、岩崎書店より出版するに至った絵本「なにでもないもん」を、京都市内の児童関連施設に寄贈する費用等に活用します。（詳細は2参照）



絵本「なにでもないもん」

(4) 支援メニュー・返礼品

寄付への返礼品として、絵本・啓発グッズプレゼント、講師派遣など、複数のメニューを設けています。（詳細は別紙参照）

(5) 実施方法等

READYFOR 株式会社が運営するクラウドファンディングサイトのプロジェクトページから寄付を受け付けます。

（URL: <https://readyfor.jp/projects/118239>）



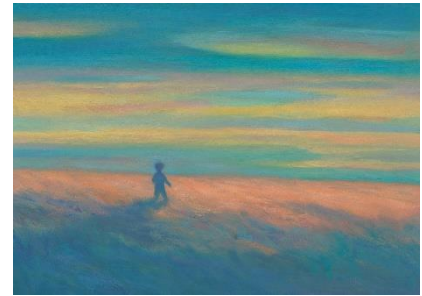
※ 「All in 型」のプロジェクトのため、目標金額に達しなかった場合でも、寄贈先の施設数を縮小するなど、いただいた寄付金額の範囲内でプロジェクトを実施します。

※ このクラウドファンディングプロジェクトは「購入型クラウドファンディング」です。コースによっては返礼品はありますが、「ふるさと納税」のような寄付控除の対象にはなりませんのであらかじめ御了承ください。

2 絵本「なにでもないもん」

全ての子どもたちに、ありのままの自分を受け入れて、自分らしく生きることを伝え、子どもから大人まで全ての方が自分自身を大切にする重要性を伝える絵本を企画しました（絵本内容は、1(5)プロジェクトページ参照）。

絵本は、アートと共生に関わる相談を受け付ける **Social Work / Art Conference**（一般社団法人 HAPS）※と連携しながら、作家等を探し、少年アヤさんの言葉と阿部海太さんの絵、筒井大介さんの編集、椎名麻美さんの装丁によって制作し、出版に当たっては、プロジェクトの趣旨に賛同いただいた株式会社岩崎書店により、全国の書店で、一般販売予定です。



【少年アヤ】



エッセイスト。1989 年生まれ。著書に『うまのこと』（光村図書）、『尼のような子』（祥伝社）、『焦心日記』（河出文庫）、『ぼくは本当にいるのさ』（河出書房新社）、『なまものを生きる』（双葉社）がある。

【阿部海太】



画家・絵本作家。1986 年生まれ。神話や根源的なイメージをモチーフに絵本や絵画作品を発表。書籍の装画なども手掛ける。『ぼくがふえをふいたら』（岩波書店）で第 26 回日本絵本賞を受賞。その他著書に『みち』（リトルモア）、『きょうも かぜは いろづいて』（岩波書店）、共著に『わたしはきめた 日本の憲法 最初の話』（ほるぷ出版）など。

【筒井大介】



絵本編集者。1978 年生まれ。担当した絵本に『こどもたちはまっている』（荒井良二）、『オオカミがとぶひ』（ミロコマチコ）、『ネコヅメのよる』（町田尚子）、『100 ねんごもまたあした』（作・瀬尾まいこ 絵・くりはらたかし）などがある。水曜えほん塾、nowaki 絵本ワークショップを主宰し、作家の発掘、育成にも力を注いでいる。

【株式会社岩崎書店】



岩崎書店

子どもの本の出版社。岩崎書店の前身である「慶応書房」は 1934 年に創立。当時は、社会科学書を中心とした専門書の出版社だったが、創立者の岩崎徹太は、戦後の混乱期に日本を復興させるには子どものための本を出版することが何より大事なことだと考え、児童書出版社の岩崎書店をスタート。2024 年に創立 90 周年を迎えた。

※Social Work / Art Conference (SW/AC)

SW/AC
Social Work / Art Conference

京都市で芸術家の制作・発表・居住支援を行う一般社団法人 HAPS が、2020 年に新たに開設した相談事業。福祉をはじめとする多様な分野と文化芸術をつなぐため、専門家の知見を活かしながら、社会課題を探求し制作するアーティストや、よりひらかれた活動を目指す事業者や文化施設などからの相談に対応している。

クラウドファンディング支援メニュー・返礼品

コース名	支援金額	返礼品
お気持ち支援コース A・B・C・D	A : 3,000円 B : 10,000円 C : 50,000円 D : 100,000円	●感謝のメールをお送りします。
特製ポストカードお届けコース	5,000円	●感謝のメールをお送りします。 ●特製ポストカード(5枚)をお届けします。
アライ(*)グッズお届けコース	5,000円	●感謝のメールをお送りします。 ●アライを表明できるトートバッグ+紙製ファイルをお届けします。
【限定50冊】 サイン入り絵本「なにでもないもん」お届けコース	8,000円	●感謝のメールをお送りします。 ●作家の少年アヤさん・阿部海太さんのサイン入り絵本「なにでもないもん」を1冊お届けします。
絵本「なにでもないもん」お届けコース	8,000円	●感謝のメールをお送りします。 ●絵本「なにでもないもん」を1冊お届けします。
Tsunagary Cafe 招待券2枚プレゼントコース	10,000円	●感謝のメールをお送りします。 ●LGBTフレンドリーな交流会Tsunagary Cafe(つながりカフェ)に無料で参加いただけるチケットを2枚お届けします。
絵本+特製ポストカードお届けコース	12,000円	●感謝のメールをお送りします。 ●絵本「なにでもないもん」を1冊お届けします。 ●特製ポストカード(5枚)をお届けします。
絵本+アライグッズお届けコース	12,000円	●感謝のメールをお送りします。 ●絵本「なにでもないもん」を1冊お届けします。 ●アライを表明できるトートバッグ+紙製ファイルをお届けします。
寄贈文へのお名前掲載コース	50,000円	●感謝のメールをお送りします。 ●児童関連施設に絵本寄贈する際の“送付文”に、お名前を掲載します。
LGBTに関する講演会・ワークショップへの講師派遣コース (1名・1回)	100,000円	●感謝のメールをお送りします。 ●LGBTに関する講演会・ワークショップに講師を派遣します。 ※プロジェクトチームのメンバーを中心に、講師を1名派遣します。
LGBTに関する講演会・ワークショップへの講師派遣コース (1名・2回)	180,000円	●感謝のメールをお送りします。 ●LGBTに関する講演会・ワークショップに講師を2回派遣します。 ※プロジェクトチームのメンバーを中心に、講師を派遣します。 ※2回分ですので、連続講座とすることも可能です。
LGBTに関する講演会・ワークショップへの講師派遣コース (複数名・1回)	200,000円	●感謝のメールをお送りします。 ●LGBTに関する講演会・ワークショップに講師を派遣します。 ※プロジェクトチームのメンバーを中心に、様々なセクシュアリティの複数名の講師を派遣します。トークショー形式のイベントなどで御活用いただけます。

(*) アライとは、LGBT等のことを理解し、支援しようとする人のことを言います。